令和４年３月31日現在

令和４年度入学生対象

別記様式1

主専攻プログラム詳述書

開設学部（学科）名〔　文学部人文学科　〕

プログラムの名称	Humanities in English Program

１．取得できる学位　学士（文学）

２．概要

本プログラムの目的は，英語を現在の世界共通言語の一つとして位置づけ，英語の高度な運用能力（読む・書く・聴く・話す）の習得のみならず，人文学の諸領域にまたがる広範な専門知識を身につけた，国際社会のあらゆる分野で活躍できる人材を養成することにあります。

そのために，本プログラムに属する学生は，まず英語の高度な運用能力を有していなければなりません。次に英語をツールとして，文学部が英語で提供する様々な授業科目を履修しなければなりません。また総合科学部国際共創学科（Integrated Global Studies 以下 IGS と略する）および他学部が提供する英語での授業科目を履修することもできます。

３．ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針・プログラムの到達目標）

本プログラムは，文学部の理念「人文科学の分野における幅広い基礎学力と専門知識を有し，鋭い感性と客観的視点に基づいて現代社会を的確に見据え，その発展に貢献できる人間性豊かな個性的人材を養成すること」に基づき，特にその教育目標の一つ「外国語の運用能力を高めるとともに，専門領域の必要に即した情報処理能力を身につけること」を，教養教育課程から専門教育課程まで一貫して，原則として英語を使用した授業科目のみを履修することによって達成するものです。

本プログラムでは，上述した文学部の教育理念および教育目標に基づき，以下の到達目標を掲げます。

(1) 英語の高度な運用能力を有し，それをいっそう高めること。
(2) 教養教育課程において，文系・理系を問わず幅広い教養を身に付けること。
(3) 専門教育課程において，文学部の他５プログラムにまたがる幅広い基礎学力と方法論を修得すること。
(4) 特に一つの専門分野における専門知識と先行研究に関する知識を修得すること。
(5) 専門分野について，独創的な発想に基づき研究を深化させるとともに，現代社会にふさわしい新たな研究領域や学際領域を開拓する素養を身につけること。

以上の目標を到達するために編成された本プログラムの教育課程を修了し，学士（文学）を授与されるためには，学生には以下のことが求められます。

(1) 学生は，所定の期間在学し，プログラムが設定した授業科目を履修して，所定の単位数を修得しなければならない。
(2) 学生は，原典・資史料の収集，分析，批判的考察を通じて，人文学に関する深い見識を培い，自ら卒業論文を英語で作成し，提出しなければならない。

４．カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

本プログラムは，文学部の掲げる教育理念・教育目標及びプログラムの掲げる到達目標を実現するために，次の教育課程（カリキュラム）を編成・実施します。

(1) 学生は，１年次から Humanities in English Program に配属され，幅広い教養，初修外国語，情報教育，平和教育を習得するために教養教育課程および IGS などが提供する英語による所定の教養教育科

目を履修する。

(2) 学生は，２年次には主に文学部の英語による専門教育科目を履修し，合わせて IGS および他学部が提供する英語による発展的な専門講義および専門演習等を履修する。

(3) 学生は，３年次に原典読解力，資料調査能力，研究方法，論理的分析力を修得するために，少人数による参加型の専門演習科目（基礎演習・発展演習など）を履修する。

(4) 学生は，４年次に主指導教員および副指導教員の指導の下に，自ら卒業論文のテーマを設定し，独創的な発想力と論理的な表現力を駆使して，学士課程における勉学の集大成として英語で卒業論文を作成する。

※　文学部において，授業科目は，E，B，J，0の4区分とする。

1	英語の教材を使用し，英語で議論する授業科目	E
2	英語以外の外国語あるいは日本語の教材を使用し，英語で議論する授業科目	E
3	英語の教材を使用し，日本語で議論する授業科目	B
4	英語以外の外国語あるいは日本語の教材を使用し，日本語で議論する授業科目	J
5	英語以外の外国語の教材を使用し，英語以外の外国語で議論する授業科目	0

※　本プログラムにおいて卒業要件となる授業区分は原則E，Bである。

※　ただし，初修外国語(ドイツ語，フランス語，スペイン語，ロシア語，中国語，韓国語，アラビア語，およびギリシャ語，ラテン語，サンスクリット語，ヘブライ語を含める)は，授業区分にかかわらず，授業の性質上，卒業要件となる授業科目に含める。

※　また，教養教育科目の教養ゼミは，教育的観点から，卒業要件となる授業科目に含める。

※　授業区分が異なる授業が混在するオムニバス授業は，授業区分EまたはBの授業が含まれていれば，卒業要件となる授業科目に含める。

※　専門科目の新設は，他５プログラムがそれぞれ３つの授業を提供する都合１５の授業からなるオムニバス授業であり，授業区分EまたはBの授業を含む。この授業科目は，本プログラムに所属する学生が在籍する場合のみ開講される。ただし開講された場合には，本プログラムに所属しない学生も受講することができる。

※　他５プログラムが提供する入門科目については，教育的観点から，卒業要件となる授業科目に含める。

※　教養教育科目，IGS，他学部の授業区分については，それぞれ確認してください。

５．プログラム・専門分野の開始時期・受入条件

開始時期：１年次から。

受入条件：本プログラムに所属を希望する学生は，受入条件として，下の表に示された英語技能検定試験のうちどれか一つの基準値を超えるスコアを取得しておく必要があります。

IELTS	英検	TOEIC，L & R	TOEFL，iBT	Cambridge English
5.5	準1級	730	75	B2 First

(1) 志望理由書の提出

入学手続時にHumanities in English Program志望理由書を提出します。

(2) 受入審査の方法は原則として次によります。

※　志望理由書を審査する。
※　受入は英語技能検定試験のスコアの上位者からとする。
※　受入数は若干名とする。

６．取得可能な資格

【注意】 本プログラムの卒業要件となる科目は，教職単位科目および学芸員単位科目とは異なるため，本プログラムの学生のうち教員あるいは学芸員を目指す学生は別途，日本語で行われる教職単位科目（67単位以上）・学芸員単位科目（20単位）（J，0）を取得する必要があります。取得可能な資格は以下の通りです。

(1) 中学校教員一種免許状（国語，社会，英語，ドイツ語，フランス語）
(2) 高等学校教員一種免許状（国語，地理歴史，公民，英語，ドイツ語，フランス語）
(3) 学芸員となる資格

７．授業科目及び授業内容

※　授業科目は，別紙１の履修表を参照。
※　授業内容は，各年度に公開されるシラバスを参照。

８．学習の成果

各学期末に，学習の成果の評価項目ごとに，評価基準を示し，達成水準を明示します。

各評価項目に対応した科目の成績評価をS=4，A=3，B=2，C=1と数値に変換した上で，加重値を加味し算出した評価基準値に基づき，入学してからその学期までの学習の成果を「極めて優秀(Excellent)」，「優秀(Very Good)」，「良好(Good)」の３段階で示します。

成績評価	数値変換
Ｓ（秀：90点以上）	4
Ａ（優：80～89点）	3
Ｂ（良：70～79点）	2
Ｃ（可：60～69点）	1

学習の成果	評価基準値
極めて優秀(Excellent)	3.00～4.00
優秀(Very Good)	2.00～2.99
良好(Good)	1.00～1.99

本プログラムにおける学習成果の評価法についての詳細は，
※　別紙２の評価項目と評価基準との関係を参照。
※　別紙３の評価項目と授業科目との関係を参照。
※　別紙４のカリキュラムマップを参照。

９．卒業論文（卒業研究）(位置づけ，配属時期と方法)

(1) 位置付け

卒業論文は，本プログラムの到達点と位置付け，卒業論文指導４単位，卒業論文８単位を必修とする。本プログラムでの学習成果を集大成し，自己の学習の到達水準を見極め，卒業後の更なる発展を促すことを目的とします。

(2) 配属時期と作成方法

４年次前期に，各自が設定した研究テーマに基づいて卒業論文指導教員を定め，当該教員の指導を受けて１０月末に題目を，１月末に全文が英語で書かれた論文を提出する。

１０．責任体制

ＰＤＣＡ責任体制（計画(plan)・実施(do)・評価（check)・改善（action))

本プログラムは，他５プログラムを横断的に，原則英語のみで習得するカリキュラムから構成されます。そのため，本プログラム担当教員は，教務委員長および各プログラムの教務委員の６人とします。そして４年次までに，学生の卒業論文の分野に最も近い教員を学生が選び主指導教員とします。主指導教員は，それまでのプログラム担当教員の他から選ぶこともできます。本プログラムの計画・実施・評価検討・対処は，本プログラム担当教員会が責任を持って行います。

プログラム外からの評価検討・対処は，全学の教育質保証委員会が行います。

別表（細則第４条第３項関係）

文学部教育課程

卒業要件単位数　124単位（教養教育科目40単位，専門教育科目84単位）

教養教育科目

区分	科目区分				要修得単位数	授業科目	単位数	履修指定	標準履修（注１） 1年次 1セメ 1T	1セメ 2T	2セメ 3T	2セメ 4T
教養教育	平和科目				2		2	選択必修		○		
	大学教育基礎科目	大学教育入門			2	大学教育入門	2	必修	○			
		教養ゼミ			2	教養ゼミ	2	必修	○			
	共通科目	領域科目			20	（注２）（注７）	2	選択必修	○	○	○	○
		外国語科目（注４）	英語	コミュニケーションⅠ	4	コミュニケーションⅠA	1	選択必修	○	○		
						コミュニケーションⅠB	1		○	○		
				コミュニケーションⅡ		コミュニケーションⅡA	1				○	○
						コミュニケーションⅡB	1				○	○
						上記４科目のうちから２科目以上						
			初修外国語	ドイツ語，フランス語，スペイン語，ロシア語，中国語，韓国語，アラビア語のうちから１言語選択	4	ベーシック外国語Ⅰ	1	必修	○	○	○	○
						ベーシック外国語Ⅱ	1		○	○	○	○
						ベーシック外国語Ⅲ	1		○	○	○	○
						ベーシック外国語Ⅳ	1		○	○	○	○
			英語または初修外国語（注５）		2	コミュニケーション基礎Ⅰ	1	選択必修	○	○		
						コミュニケーション基礎Ⅱ	1				○	○
						インテンシブ外国語Ⅰ	1	選択必修	○	○		
						インテンシブ外国語Ⅱ	1				○	○
		情報・データサイエンス科目			4	情報・データ科学入門（注６）（注７）	2	必修		○		
						（注６）	2	選択必修			○	○
		健康スポーツ科目			(0)	（注３）（注７）	1又は2	自由選択	○	○	○	○
		社会連携科目			(0)	（注３）	1又は2	自由選択	○	○	○	○
	基盤科目				(0)	（注３）	1～3	自由選択	○	○	○	○
計					40							

注１　：　○印は標準履修時期を表している。なお，当該ターム（またはセメスター）で単位を修得できなかった場合は，これ以降に履修することも可能である。授業科目により実際に開講するターム（またはセメスター）が異なる場合があるので，毎年度発行する教養教育科目授業時間割等で確認すること。なお，表中ではタームは「T」と表記する。

注２　：　自然科学系科目群から2科目4単位以上及び人文社会科学系科目群から2科目4単位以上を選択履修すること。

注３　：　健康スポーツ科目，社会連携科目または基盤科目を履修した場合は，領域科目を履修したものとみなす。

注４　：　英語の履修については，外国語技能検定試験による単位認定制度もある。詳細は，教養「外国語技能検定試験等による単位認定の取り扱いについて」を参照すること。

注５　：　コミュニケーション基礎Ⅰ，Ⅱまたはインテンシブ外国語Ⅰ，Ⅱのどちらか2単位を修得すること。英語以外の外国語をさらに深く学びたい学生は，インテンシブ外国語Ⅰ，Ⅱを履修するのが望ましい。超過分の単位は，2単位まで領域科目の単位とすることができる。

注６　：　情報・データサイエンス科目の履修については，2ターム開講の「情報・データ科学入門」を必ず修得し，「コンピュータ・プログラミング，知能とコンピュータ，データサイエンス基礎，ゼロからはじめるプログラミング，教育のためのデータサイエンス」の中から2単位を修得すること。超過分の単位は，2単位まで領域科目の単位とすることができる。

注７　：　教育職員免許状を取得する場合は，領域科目「日本国憲法」2単位，情報データ・サイエンス科目「情報・データ科学入門」2単位及び健康スポーツ科目2単位を修得すること。詳細は，専門「教育職員免許状の取得について」を参照すること。

専門教育科目　　Humanities in English Program

区分		授業科目	開設期	単位	履修区分	備　　考
専門基礎科目26単位		入門科目（Introduction to Humanities）	2	2	必修	
		入門科目（各分野の入門科目の中から）	1･2	4	選択必修	超過分の単位は，2単位まで自由選択科目の単位とすることができる。
		ギリシャ語あるいはラテン語	3・4	2	必修	文学部提供教育プログラム共通科目群のもの。
		人文学概説Ａ，Ｂ	3・4	18	選択必修	
		自由選択科目	1-8			（注１）
専門科目46単位	専門講義	概説・研究法の科目	3-6	46	選択必修	（注２）
	専門実習・専門演習	実習，基礎演習，発展演習，特別演習の科目	3-8			
卒業論文科目12単位		卒業論文指導Ａ，Ｂ	7･8	4	必　修	
		卒業論文	8	8	必　修	
合計				84		

注１：　専門基礎科目として，IGSが提供するMultidisciplinary Subjectsおよび他学部の専門基礎科目（E，B）の授業を受講してもよい。単位数に制限は設けない。

注２：　専門科目として，IGSが提供するIGS CORE Subjects，IGS Subjects，および他学部の専門科目（E，B）の授業を受講してもよい。単位数に制限は設けない。

専門教育科目一覧　　Humanities in English Program

分野	区分			科目コード	授業科目	学期単位	開設単位	配当年次	授業形態	免許教科 ○包括的科目
Humanities in English	専門基礎科目		入門科目	BQ0010	Introduction to Humanities	2	2	1	講義	
	専門科目	専門講義	概説・研究法	地理学・考古学・文化財学プログラム						
				考古学						
				BI2050	日本考古学研究C	2	2	2	講義	社会・地歴
				BI2070	アジア考古学研究A	2	2	2	講義	社会・地歴
				BI2080	アジア考古学研究B	2	2	2	講義	社会・地歴
				欧米文学語学・言語学プログラム						
				英米文学語学						
				BM2000	英文法	2	2	2	講義・演習	○ 英語
				BM2010	英語学概論	2	2	3	講義・演習	○ 英語
				BM2020	英語史	2	2	3	講義・演習	英語
				BM2031	英語文体論	2	2	2	講義・演習	○ 英語
				BM2040	英語音韻論	2	2	2	講義・演習	英語
				BM2050	イギリス文学史講義A	2	2	2	講義	○ 英語
				BM2060	イギリス文学史講義B	2	2	2	講義	英語
				BM2072	イギリス小説講義	2	2	2	講義	
				BM2110	アメリカ文学史講義	2	2	2	講義	○ 英語
				BM2120	エスニック文学講義	2	2	3	講義	英語
				BM2140	英語圏文学講義	2	2	2	講義	○ 英語
				言語学						
				BP2000	言語学概説A	2	2	2	講義・演習	
				BP2010	言語学概説B	2	2	3	講義・演習	
				BP2021	一般・理論言語学概説A	2	2	2	講義・演習	
				BP2031	一般・理論言語学概説B	2	2	3	講義・演習	
				BP2041	一般・理論言語学研究法A	2	2	2	講義・演習	
				BP2051	一般・理論言語学研究法B	2	2	3	講義・演習	
				BP2100	歴史言語学概説A	2	2	2	講義・演習	
				BP2110	歴史言語学概説B	2	2	3	講義・演習	
				BP2120	歴史言語学研究法A	2	2	2	講義・演習	
				BP2130	歴史言語学研究法B	2	2	3	講義・演習	
				BP2141	個別言語学概説A	2	2	2	講義・演習	
				BP2151	個別言語学概説B	2	2	3	講義・演習	
				BP2152	個別言語学概説C	2	2	4	講義・演習	
		専門実習・専門演習	基礎演習	哲学・思想文化学プログラム						
				インド哲学・仏教学						
				BB4010	インド哲学・仏教学基礎演習A	2	2	2	演習	社会・公民
				歴史学プログラム						
				西洋史学						
				BG4000	ヨーロッパ社会経済史文書解析学A	2	2	2	演習	
				BG4050	ヨーロッパ政治文化論史料演習A	2	2	2	演習	
				地理学・考古学・文化財学プログラム						
				考古学						
				BI4000	比較考古学演習A	2	2	2	演習	社会・地歴
				BI4010	比較考古学演習B	2	2	2	演習	社会・地歴
				欧米文学語学・言語学プログラム						
				英米文学語学						
				BM4010	英語表現II(英会話)	2	2	2	演習	英語
				BM4020	英語表現演習Ⅰ(英作文)	2	2	3	演習	○ 英語
				BM4040	アメリカ詩文学演習A	2	2	2	演習	英語
				BM4050	アメリカ詩文学演習B	2	2	3	演習	英語
				BM4070	アメリカ文学演習	2	2	2	演習	英語

Humanities in English	専門科目	専門実習・専門演習	基礎演習	言語学						
				BP4000	一般言語学基礎演習A	2	2	2	講義・演習	
				BP4010	一般言語学基礎演習B	2	2	3	講義・演習	
			発展演習	哲学・思想文化学プログラム						
				インド哲学・仏教学						
				BB5000	インド哲学・仏教学演習Ａ	2	2	3	演習	社会・公民
				BB5020	インド哲学・仏教学演習Ｃ	2	2	4	演習	社会・公民
				BB5110	インド思想文献演習Ｄ	2	2	4	演習	社会・公民
				倫理学						
				BC5040	応用倫理学演習Ａ	2	2	2	演習	社会・公民
				BC5050	応用倫理学演習Ｂ	2	2	2	演習	社会・公民
				BC5060	応用倫理学演習Ｃ	2	2	3	演習	社会・公民
				BC5070	応用倫理学演習Ｄ	2	2	3	演習	社会・公民
				歴史学プログラム						
				西洋史学						
				BG5000	ヨーロッパ社会経済史文書解析学Ｂ	2	2	3	演習	
				欧米文学語学・言語学プログラム						
				英米文学語学						
				BM5000	英語表現演習Ⅱ（クリエイティヴ・ライティング）	2	2	3	演習	○ 英語
				BM5010	近代英語演習A	2	2	3	演習	英語
				BM5020	近代英語演習B	2	2	3	演習	英語
				BM5030	イギリス小説文学演習A	2	2	3	演習	英語
				BM5040	イギリス小説文学演習B	2	2	2	演習	英語
				BM5041	イギリス戯曲演習	2	2	3	演習	
				BM5050	中期英語演習	2	2	3	演習	英語
				BM5060	イギリス詩文学演習A	2	2	3	演習	英語
				BM5101	近代アメリカ文学演習	2	2	3	演習	
				BM5140	現代アメリカ文学演習	2	2	2	演習	英語
				BM5130	英語圏文学演習	2	2	3	演習	英語
				言語学						
				BP5140	一般言語学演習A	2	2	2	講義・演習	
				BP5150	一般言語学演習B	2	2	3	講義・演習	
				BP5121	比較・対照言語学演習A	2	2	2	講義・演習	
				BP5131	比較・対照言語学演習B	2	2	3	講義・演習	
			特別演習	哲学・思想文化学プログラム						
				インド哲学・仏教学						
				BB6010	インド哲学・仏教学特別演習Ｂ	2	2	3	演習	
				BB6020	インド哲学・仏教学特別演習Ｃ	2	2	4	演習	
				BB6030	インド哲学・仏教学特別演習Ｄ	2	2	4	演習	
				倫理学						
				BC6010	倫理学特別演習Ｂ	2	2	3	演習	
				BC6030	倫理学特別演習Ｄ	2	2	4	演習	
	卒業論文科目			BX6100	卒業論文指導A	2	2	4	演習	
				BX6200	卒業論文指導B	2	2	4	演習	
				BX6500	卒業論文	8	8	4	演習	

別紙2

Humanities in English Programにおける学習の成果
評価項目と評価基準との関係

学習の成果			評価基準		
評価項目			極めて優秀(Excellent)	優秀(Very Good)	良好(Good)
知識・理解	(1)	人文学に関する幅広い知識を英語で習得したか。	人文学に関する極めて幅広い知識を英語で習得した。	人文学に関する幅広い知識を英語で習得した。	人文学に関する知識を英語で習得した。
	(2)	人文学に関する幅広い教養を英語で理解したか。	人文学に関する極めて幅広い教養を英語で理解した。	人文学に関する幅広い教養を英語で理解した。	人文学に関する教養を英語で理解した。
	(3)	人文学に関する広い視野を英語で身につけたか。	人文学に関する極めて広い視野を英語で身につけた。	人文学に関する広い視野を英語で身につけた。	人文学に関する視野を英語で身につけた。
能力・技能	(1)	人文学に関する幅広い分野の英文テキストを読解できたか。	人文学に関する幅広い分野の英文テキストを極めてよく読解できた。	人文学に関する幅広い分野の英文テキストをよく読解できた。	人文学に関する幅広い分野の英文テキストを読解できた。
	(2)	人文学に関する幅広い分野の英文情報を収集・分析できたか。	人文学に関する幅広い分野の英文情報を極めてよく収集・分析できた。	人文学に関する幅広い分野の英文情報をよく収集・分析できた。	人文学に関する幅広い分野の英文情報を収集・分析できた。
	(3)	人文学に関する幅広い分野の研究方法を英語で身につけたか。	人文学に関する幅広い分野の研究方法を英語で極めてよく身につけた。	人文学に関する幅広い分野の研究方法を英語でよく身につけた。	人文学に関する幅広い分野の研究方法を英語で身につけた。
	(4)	人文学に関する幅広い分野の研究成果を英語で発表できたか。	人文学に関する幅広い分野の研究成果を英語で極めてよく発表できた。	人文学に関する幅広い分野の研究成果を英語でよく発表できた。	人文学に関する幅広い分野の研究成果を英語で発表できた。
	(5)	人文学に関する幅広い分野の研究成果を英文で記述できたか。	人文学に関する幅広い分野の研究成果を英文で極めてよく記述できた。	人文学に関する幅広い分野の研究成果を英文でよく記述できた。	人文学に関する幅広い分野の研究成果を英文で記述できた。
総合的な力	(1)	英語で問題設定ができたか。	英語で問題設定が極めてよくできた。	英語で問題設定がよくできた。	英語で問題設定ができた。
	(2)	英語で情報・データを分析できたか。	英語で情報・データを極めてよく分析できた。	英語で情報・データをよく分析できた。	英語で情報・データを分析できた。
	(3)	英語で論理的な思考ができたか。	英語で論理的な思考が極めてよくできた。	英語で論理的な思考がよくできた。	英語で論理的な思考ができた。
	(4)	英語で論理的な表現ができたか。	英語で論理的な極めてよく表現ができた。	英語で論理的な表現がよくできた。	英語で論理的な表現ができた。
	(5)	英語で独創性を発揮できたか。	英語で独創性を極めてよく発揮できた。	英語で独創性をよく発揮できた。	英語で独創性を発揮できた。

主専攻プログラムにおける教養教育の位置づけ

本プログラムにおける教養教育は，専門領域において英語で研究を行うために必須な，幅広い教養および基礎学力を英語で身につける場として位置付けられる。

別紙3

評価項目と授業科目との関係

科目区分	授業科目名	単位数	必修・選択区分	配当年次	評価項目																												科目中の評価項目の総加重値
					知識・理解						能力・技能										総合的な力												
					(1)		(2)		(3)		(1)		(2)		(3)		(4)		(5)		(1)		(2)		(3)		(4)		(5)			
					科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値	科目中の評価項目の加重値	評価項目中の加重値		
教養教育科目	教養ゼミ	2	必修	1	100	1																											100
教養教育科目	平和科目	2	必修	1	100	1																											100
教養教育科目	大学教育入門	2	必修	1	100	1																											100
教養教育科目	英語	4	必修	1							100	1																					100
教養教育科目	初修外国語	4	選択	1							100	1																					100
教養教育科目	英語または初修外国語	2	選択	1							100	1																					100
教養教育科目	領域科目	20	選択	1	100	1																											100
教養教育科目	情報・データサイエンス科目	4	必修	1									50	1									50	1									100
	哲学・思想文化学プログラム																																
専門教育科目	インド哲学・仏教学特別演習B	2	選択	3											30	1									70	1							100
専門教育科目	インド哲学・仏教学特別演習C	2	選択	4											30	1									70	1							100
専門教育科目	インド哲学・仏教学特別演習D	2	選択	4											30	1									70	1							100
専門教育科目	応用倫理学演習A	2	選択	2									30	1	70	1																	100
専門教育科目	応用倫理学演習B	2	選択	2									30	1	70	1																	100
専門教育科目	応用倫理学演習C	2	選択	3									30	1	70	1																	100
専門教育科目	応用倫理学演習D	2	選択	3									30	1	70	1																	100
専門教育科目	倫理学特別演習B	2	選択	3											30	1									70	1							100
専門教育科目	倫理学特別演習D	2	選択	4											30	1									70	1							100
専門教育科目	インド哲学・仏教学基礎演習A	2	選択	2									70	1	30	1																	100
専門教育科目	インド哲学・仏教学演習A	2	選択	3									30	1	70	1																	100
専門教育科目	インド哲学・仏教学演習C	2	選択	4									30	1	70	1																	100
専門教育科目	インド思想文献演習D	2	選択	4									30	1	70	1																	100
	歴史学プログラム																																
専門教育科目	ヨーロッパ社会経済史文書解析学A	2	選択	2							100	1																					100
専門教育科目	ヨーロッパ政治文化論史料演習A	2	選択	2							100	1																					100
専門教育科目	ヨーロッパ社会経済史文書解析学B	2	選択	3																			100	1									100
	地理学・考古学・文化財学プログラム																																
専門教育科目	アジア考古学研究A	2	選択	2											100	1																	100
専門教育科目	比較考古学演習A	2	選択	2							100	1																					100
専門教育科目	比較考古学演習B	2	選択	2							100	1																					100
専門教育科目	日本考古学研究C	2	選択	3											100	1																	100
専門教育科目	アジア考古学研究B	2	選択	2											100	1																	100
	欧米文学語学・言語学プログラム																																
専門教育科目	英文法	2	選択	2	100	1																											100
専門教育科目	英語学概論	2	選択	3											100	1																	100
専門教育科目	英語史	2	選択	3	100	1																											100
専門教育科目	英語文体論	2	選択	2											100	1																	100
専門教育科目	英語音韻論	2	選択	2	100	1																											100
専門教育科目	イギリス文学史講義 A	2	選択	2	100	1																											100
専門教育科目	イギリス文学史講義 B	2	選択	2	100	1																											100
専門教育科目	英語圏文学講義	2	選択	2					100	1																							100
専門教育科目	英語表現II(英会話)	2	選択	2													100	1															100
専門教育科目	英語表現演習Ⅰ（英作文）	2	選択	3															100	1													100
専門教育科目	アメリカ詩文学演習 A	2	選択	2							100	1																					100
専門教育科目	アメリカ詩文学演習 B	2	選択	3									100	1																			100
専門教育科目	英語表現演習 II（クリエイティヴ・ライティング）	2	選択	3																					100	1							100
専門教育科目	近代英語演習 A	2	選択	3							100	1																					100
専門教育科目	近代英語演習 B	2	選択	3							100	1																					100
専門教育科目	イギリス小説文学演習 A	2	選択	3							100	1																					100
専門教育科目	イギリス小説文学演習B	2	選択	2							100	1																					100
専門教育科目	イギリス戯曲演習	2	選択	3							100	1																					100
専門教育科目	中期英語演習	2	選択	3							100	1																					100
専門教育科目	イギリス詩文学演習 A	2	選択	3							100	1																					100
専門教育科目	英語圏文学演習	2	選択	3									100	1																			100
専門教育科目	アメリカ文学史講義	2	選択	2	100	1																											100
専門教育科目	アメリカ文学演習	2	選択	2							100	1																					100
専門教育科目	近代アメリカ文学演習	2	選択	3							100	1																					100
専門教育科目	現代アメリカ文学演習	2	選択	2							100	1																					100
専門教育科目	エスニック文学講義	2	選択	3	100	1																											100
専門教育科目	言語学概説A	2	選択	2	100	1																											100
専門教育科目	言語学概説B	2	選択	3	100	1																											100
専門教育科目	一般・理論言語学概説A	2	選択	2	100	1																											100
専門教育科目	一般・理論言語学概説B	2	選択	3	100	1																											100
専門教育科目	一般・理論言語学研究法A	2	選択	2									100	1																			100
専門教育科目	一般・理論言語学研究法B	2	選択	3									100	1																			100
専門教育科目	歴史言語学概説 A	2	選択	2	100	1																											100
専門教育科目	歴史言語学概説 B	2	選択	3	100	1																											100
専門教育科目	歴史言語学研究法A	2	選択	2									100	1																			100
専門教育科目	歴史言語学研究法B	2	選択	3									100	1																			100
専門教育科目	個別言語学概説A	2	選択	2			100	1																									100
専門教育科目	個別言語学概説B	2	選択	3			100	1																									100
専門教育科目	個別言語学概説C	2	選択	4			100	1																									100
専門教育科目	一般言語学基礎演習 A	2	選択	2					100	1																							100
専門教育科目	一般言語学基礎演習 B	2	選択	3					100	1																							100
専門教育科目	一般言語学演習A	2	選択	2									100	1																			100
専門教育科目	一般言語学演習B	2	選択	3									100	1																			100
専門教育科目	比較・対照言語学演習A	2	選択	2									100	1																			100
専門教育科目	比較・対照言語学演習B	2	選択	3									100	1																			100
専門教育科目	イギリス小説講義	2	選択	2	100	1																											100
	Humanities in English Program																																
専門教育科目	Introduction to Humanities	2	必修	1			100	1																									100
専門教育科目	卒業論文指導A	2	必修	4																	20	1	20	1	20	1	20	1	20	1			100
専門教育科目	卒業論文指導B	2	必修	4																	20	1	20	1	20	1	20	1	20	1			100
専門教育科目	卒業論文	8	必修	4																	20	1	20	1	20	1	20	1	20	1			100

別紙4

Humanities in English Programカリキュラムマップ

学習の成果 評価項目		1年 前期	1年 後期	2年 前期	2年 後期	3年 前期	3年 後期	4年 前期	4年 後期
知識・理解	(1)人文学に関する幅広い知識を英語で習得したか。	(1T) 教養ゼミ (◎)							
		(1T) 大学教育入門 (◎)							
		(2T) 平和科目 (○)							
		領域科目 (○)							
				(1T) 英文法 (○)		(2T) エスニック文学講義 (○)	(3T) 英語史 (○)		
				(1T) 英語音韻論 (○)					
				(1T) イギリス文学史講義A (○)	(3T) イギリス文学史講義 B (○)				
				(1T) アメリカ文学史講義 (○)	(4T) イギリス小説講義 (○)				
				(2T) 一般・理論言語学概説A (○)	(3T) 歴史言語学概説 A (○)	(2T) 一般・理論言語学概説B (○)	(3T) 歴史言語学概説 B (○)		
				(1T) 言語学概説A (○)		(1T) 言語学概説B (○)			
	(2)人文学に関する幅広い教養を英語で理解したか。		(4T) Introduction to Humanities (◎)						
				個別言語学概説A (○)		個別言語学概説B (○)		個別言語学概説C (○)	
	(3)人文学に関する広い視野を英語で身につけたか。				(3T) 英語圏文学講義 (○)				
				一般言語学基礎演習A (○)		一般言語学基礎演習B (○)			
能力・技能	(1)人文学に関する幅広い分野の英文テキストを読解できたか。	コミュニケーションⅠ (○)	コミュニケーションⅡ (○)	(1T) ヨーロッパ社会経済史文書解析学A (○)	(3T) ヨーロッパ政治文化論史料演習A (○)				
		ベーシック外国語 (◎)		(2T) 比較考古学演習A (○)	(4T) 比較考古学演習B (○)				
		コニュニケーション基礎I (○)	コニュニケーション基礎II (○)		(4T) アメリカ詩文学演習 A (○)	(2T) 近代英語演習 A (○)	(4T) イギリス戯曲演習 (○)		
		インテンシブ外国語 (○)			(3T) アメリカ文学演習 (○)	(1T) 近代英語演習 B (○)	(4T) 中期英語演習 (○)		
					イギリス小説文学演習B (○)	イギリス小説文学演習 A (○)	(4T) イギリス詩文学演習A (○)		
					(4T) 現代アメリカ文学演習 (○)	(1T) 近代アメリカ文学演習 (○)			
	(2)人文学に関する幅広い分野の英文情報を収集・分析できたか。	(2T) 情報・データ科学入門 (◎)	情報・データサイエンス科目 (○)	インド哲学・仏教学基礎演習A (○)		インド哲学・仏教学演習A (○)		インド哲学・仏教学演習C (○)	インド思想文献演習D (○)
				応用倫理学演習A (○)	応用倫理学演習B (○)	応用倫理学演習C (○)	応用倫理学演習D (○)		
						(1T) 英語圏文学演習 (○)	(4T) アメリカ詩文学演習B (○)		
				一般言語学演習 A (○)	(3T) 一般・理論言語学研究法A (○)	一般言語学演習 B (○)	(3T) 一般・理論言語学研究法B (○)		
					(4T) 歴史言語学研究法 A (○)		(4T) 歴史言語学研究法 B (○)		
					(4T) 比較・対照言語学演習A (○)		(4T) 比較・対照言語学演習B (○)		

Humanities in English Programカリキュラムマップ

学習の成果 評価項目		1年		2年		3年		4年	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
能力・技能	(3)人文学に関する幅広い分野の研究方法を英語で身につけたか。			インド哲学・仏教学基礎演習A (○)		インド哲学・仏教学演習A (○)	インド哲学・仏教学特別演習B (○)	インド哲学・仏教学特別演習C (○)	インド哲学・仏教学特別演習D (○)
								インド哲学・仏教学演習C (○)	インド思想文献演習D (○)
				応用倫理学演習A (○)	応用倫理学演習B (○)	応用倫理学演習C (○)	応用倫理学演習D (○)		
							倫理学特別演習B (○)		倫理学特別演習D (○)
				(2T) 日本考古学研究C (○)					
				(1T) アジア考古学研究A (○)	(3T) アジア考古学研究B (○)				
					(3T) 英語文体論 (○)		(3T) 英語学概論 (○)		
	(4)人文学に関する幅広い分野の研究成果を英語で発表できたか。			(1T) 英語表現II(英会話) (○)					
	(5)人文学に関する幅広い分野の研究成果を英文で記述できたか。						(3T) 英語表現演習Ⅰ(英作文) (○)		
総合的な力	(1)英語で問題設定ができたか。							卒業論文指導A (◎)	卒業論文指導B (◎)
									卒業論文 (◎)
	(2)英語で情報・データを分析できたか。	(2T) 情報・データ科学入門 (◎)	情報・データサイエンス科目 (○)	(2T) ヨーロッパ社会経済史文書解析学B (○)				卒業論文指導A (◎)	卒業論文指導B (◎)
									卒業論文 (◎)
	(3)英語で論理的な思考ができたか。					(1T) 英語表現演習Ⅱ(クリエイティヴ・ライティング) (○)	インド哲学・仏教学特別演習B (○)	インド哲学・仏教学特別演習C (○)	インド哲学・仏教学特別演習D (○)
							倫理学特別演習B (○)		倫理学特別演習D (○)
								卒業論文指導A (◎)	卒業論文指導B (◎)
									卒業論文 (◎)
	(4)英語で論理的な表現ができたか。							卒業論文指導A (◎)	卒業論文指導B (◎)
									卒業論文 (◎)
	(5)英語で独創性を発揮できたか。							卒業論文指導A (◎)	卒業論文指導B (◎)
									卒業論文 (◎)

(例) 教養科目 専門基礎 専門科目 卒業論文 (◎)必修科目 (○)選択必修科目 (△)選択科目

※ターム科目の区別は，科目名の前に記載する。
第1ターム：1T 第2ターム：2T 第3ターム：3T 第4ターム：4T
(例)第1ターム開講の科目 → (1T)コミュニケーション1

Humanities in English Program担当教員リスト

本プログラムは，他5プログラムを横断的に，原則英語のみで習得するカリキュラムから構成されます。そのため，本プログラム担当教員は，教務委員長および各プログラムの教務委員の6人とします。そして4年次までに，学生の卒業論文の分野に最も近い教員を学生が選び主指導教員とします。主指導教員は，それまでのプログラム担当教員の他から選ぶこともできます。

所属プログラム名	教 員 名	職 名	内 線	研究室	メールアドレス
教務委員長	前 野 弘 志	教 授	6650	A552	hmaeno@hiroshima-u.ac.jp
哲学・思想文化学プログラム	根 本 裕 史	教 授	6630	A661	nemoto@hiroshima-u.ac.jp
歴史学プログラム	金 子 肇	教 授	6645	A564	kaneko@hiroshima-u.ac.jp
地理学・考古学・文化財学プログラム	有 松 唯	准教授	6662	A252	yarima@hiroshima-u.ac.jp
日本・中国文学語学プログラム	下 岡 友 加	准教授	6667	A458	shimooka@hiroshima-u.ac.jp
欧米文学語学・言語学プログラム	小 林 英起子	教 授	6691	A455	ekiko258@hiroshima-u.ac.jp